おかげ様で、

小・中学校と

を入れたいと思っています。

教育情報

確かな学力と豊かな心の育成を 桂川町教育委員会 教育長 穂坂 和義

ことが思われ、驚きとともに感動 を覚えたのであった。 な協力と支援があったからなどの まさに「学びの学校」になっている。 たもなく、生徒も落ち着いていて、 ″四年前の (中略) そして、家庭・地域の絶大 「荒れた」様子のあとか

会が桂川中学校に対して二日間に

これは、昨年12月に県教育委員

学校・家庭・地域・関係機関や団 地検証」 の子どもは桂川町で育てる」を合 にスタートさせています。 育成総合連携推進事業を平成20年 体が連携した わたって実施した「第三者評価実 言葉に町全体で教育を盛り上げて こうという素晴らしい町民運動 本町では、教育委員会を中心に、 報告書の一部です。 「生き生き桂川っ子」 「桂川町

> もすっ 考えています。 展させていくことが重要であると 今後ともこの事業を継続・発 かり落ち着いてきましたの

かな学力と豊かな心の育成」 かなり進みましたので、今年は ました。このように、条件整備も ポートする教育支援員も配置され 学校には学習困難な子どもをサ 園にも専任の園長が配置され、 るようになりました。また、 援や指導を充実させることができ 指導主事が配置され、学校への支 力により本年度より教育委員会に もありました。幸い、町当局の努 どが課題となっている」との指摘 授業づくり、家庭学習のあり方な 護者の学力向上を求める声は強く、 さらに、前記の報告書には に力

花や野菜の栽培活動を通して豊かな自然体験を!」

桂川幼稚園 園長 長野

陽

の育成」を図っていきます。 身ともに健やかで、心豊かな幼児 目標である「伸び伸びとした、心 れあい活動を通じて、 の栽培活動です。この自然とのふ きな柱は、一年を通した花や野菜 桂川幼稚園の本年度の活動の 本園の教育

大

した。 を楽しみにしています。 ます。早く芽が出て苗ができるの ビニルのトンネルの中に入れてい 種を蒔いた育苗箱は花壇に作った と言いながら話しかけてきました。 たちが寄ってきて「何しようと」 トマトなどの夏野菜の種を蒔きま アなどの花の種、キュウリやミニ その後、マリーゴールドやサルビ や野菜を育てるよ」と話しました。 種を見せながら、「たくさんの花 始業式では、たくさんの種類 種を蒔いていると、子ども 0

されているので荒れ地になってい を借用しています。何年も放置 畑は、 花壇や畑の準備もしてい 幼稚園のすぐ下の土

> ところです。 畑に仕上げるように頑張っている もらいます。苗が育つ前に、 子どもたちからの励ましの言葉を ます。それを少しずつ鍬で耕して いると「園長先生、 頑張って」の 早く

あうことで、子どもたちが伸び伸 然とふれあい、 花や野菜の栽培活動を通じて、 けできるかわかりません。しかし、 までの世話は、 ているところです。 びと成長していくのを楽しみにし 種まき、苗の植え付けから収 友だちとかかわり 園児の手でどれだ 自

